

旧小学校施設の活用に関する諸団体からの提案概要一覧

	藤山台地区住民による 2小学校跡地利用検討会	春日井商工会議所青年部		特定非営利活動法人 まちのエキスパネット	NPO 法人チーム K・O・Z	NPO 法人 高蔵寺ニュータウン再生市民会議
対象小学校	旧藤山台東、西藤山台小学校	旧藤山台東小学校		旧藤山台東小学校	旧藤山台東小学校	旧藤山台東小学校
コンセプト	地域住民、体育館及びグラウンド利用団体の意見を集約した活用方法	提案① 農業を中心に高齢者の生きがい施設として活用（固定費負担の少ないローリスク型農業）	提案② 地域コミュニティの活動・交流拠点として活用（普段使い&心地よい溜まり場）	健康に学び・育つ暮らしとともに0歳から100歳までを包み込む高蔵寺ニュータウン地区の地域包括ケアシステム	0歳児から預かるオール英語保育園の設置	①地域に開かれた自由で使いやすい施設 ②誰もが行きたくくなるような楽しい雰囲気 ③ユニバーサルデザインの徹底 ④合理的で全体のつながりがよく分かる各ゾーンの配置 ⑤防災機能を併せ持つ施設
導入機能	○一方の小学校跡地：校舎、体育館、グラウンドを残し、下記用途として活用 ・地域住民のコミュニティ活動・子育て支援活動・高齢者支援活動の拠点 ・災害時の避難場所 ・地域のスポーツ活動 ・市民活動団体の拠点 ○他方の小学校跡地：校舎等を撤去し、日本三大ニュータウンの再生、活性化のモデルとなり、住民の希望を尊重した将来を見据えた施設用地として活用	○レンタル農園と水耕栽培を中心とした高齢者と若者の触れ合える施設 ・グラウンドを農地化し、耕作地として高齢者に貸与 ・校舎内にて水耕栽培を行う ・貸農園での農業体験 ・採れた野菜を使ったレストランや産直市場	○カフェ&ブックスを中心とした体験型の複合施設 ・1Fにブックカフェ兼図書館を設置 ・2F、3Fはミックスカルチャーレンタルスペース（アトリエ、ギャラリー、レンタルスタジオ、塾、貸しオフィスなど）	○児童発達支援センター（児童発達支援事業、保育所等訪問支援、計画相談） ○コミュニティカフェ（就労支援B型） ○障がい児童余暇活動支援（放課後等デイサービス） ○まちづくりインフォメーション機能（各種相談、市民講座の開催） ○まちの学び舎（児童館、図書館、高齢者の交流ルーム）	○英語藤山保育園 ・所在：教室の一部（2教室）を使用 ・種類：無認可保育所 ・運営主体：NPO 法人チーム K・O・Z ・定員：43人（0～5歳児） ・運営方針：細かい気配り保育をベースに English and Spirit を基本に運営	①市民の住まいの問題に対する相談窓口 ②教室を利用した場所提供（市民ギャラリー、多目的工房、市民講座） ③インターネットによる情報ネットワークの構築と発信及びその運営基地、再生市民会議の窓口 ④各種 NPO と協働してイベントを企画提案、住民との懇談会、テーマを決めた講演、講義の開催 ⑤市民が自由に集えるコミュニティカフェへの企画提案及び運営協力 ⑥「みんなの図書室」の開設 ⑦グラウンドを活用した「お花畑」、「芝生広場」、「プレイパーク」、「ビオトープ」、「畑・田んぼ」
施設運営	—	○春日井市の財政に頼らない運営主体の自主財源による管理、運営 ・利用料、賃貸料等の収入のみで運営 ・施設整備においては、一部国の補助金を見込む	○当該 NPO 法人による教室、トイレ、体育館など関連施設の一元的管理（指定管理） ○国等からの補助金、施設利用料、コミュニティカフェ、指定管理料で運営	○当該 NPO 法人と英語保育園開設実績のある NPO 法人との業務提供による運営 ○保育料で運営	○①、⑤、⑥は他の事業者との協働、②、③、④は、再生市民会議の単独事業 ○運営費は貸しスペースの収入を主とし、ボランティアによる運営によって支出を抑える。	